

令和 2 年度

社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会事業報告書

# 令和2年度事業報告書目次

1. 令和2年度の事業概要と重点的取り組み	2 ページ
2. 理事会、評議員会、監事会	3 ページ
3. 重点事業	
(1) 包括的支援体制の構築	5 ページ
(2) 基幹型地域包括支援センターの運営	5 ページ
(3) 成年後見支援センターの運営	12 ページ
(4) 日常生活自立支援事業の実施	14 ページ
(5) 地域たすけあい事業の実施	15 ページ
(6) 民生委員・児童委員活動の推進	15 ページ
(7) 地域福祉サービスセンター事業	16 ページ
(8) 相談事業	18 ページ
(9) 福祉資金の貸付等	18 ページ
(10) 生活困窮者自立相談支援	19 ページ
(11) 子どもの貧困対策に向けた取り組み	20 ページ
(12) 介護予防事業の実施	21 ページ
(13) ボランティア活動の振興	24 ページ
(14) 福祉教育の推進	31 ページ
(15) 福祉人材バンク事業の推進	34 ページ
(16) とよはしファミリー・サポート・センターの運営	35 ページ
(17) 豊橋市つどいの広場の運営	37 ページ
(18) 在宅福祉サービスの提供	38 ページ
(19) 災害時要支援者支援体制の構築	39 ページ
4. 一般事業	
(1) 児童・母子福祉事業	41 ページ
(2) 福祉教育振興基金助成事業	41 ページ
(3) 高齢者福祉事業	42 ページ
(4) 障害者（児）福祉事業	43 ページ
(5) 校区社会福祉協議会の育成指導	44 ページ
(6) 施設の管理及び運営	45 ページ
(7) 啓発及び広報活動	45 ページ
(8) 共同募金運動への協力	47 ページ
(9) 諸団体への助成	49 ページ
(10) 本会社会福祉事業等への寄付、寄贈	49 ページ
(11) 会費制度	50 ページ

## 1. 令和2年度の事業概要と重点的取り組み

### (1)事業概要

令和2年度は、福祉課題を有する市民が地域で孤立することなく暮らしを継続していくため「各種制度・サービスの充実と人と人、様々な社会資源がつながることで実効性のある支援を目指す地域包括ケアの推進」「住民一人ひとりが暮らしや生きがいを共に創り高め合っていく地域づくり」を視点とし事業を計画しました。

重点的取り組みでは、上記視点を踏まえ、豊橋市地域福祉活動計画[第2期]並びにボランティア活動推進計画[第4版]を策定すると共に、包括的な相談支援体制の構築では、市の委託事業として相談支援包括化推進員を配置し、情報共有や課題協議を行う会議の開催、個別ケースに対する多機関・多職種連携による相談支援に取り組みました。

また重点事業では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市内の感染者数、事業の実施目的・場所・人員規模・参加者や従事者等の状況を所轄行政や関係機関と情報共有・協議し可能な事業を実施すると共に、縮小・オンライン・配信・書面・代替事業の実施など、その時点に即した取り組みを行いました。

特に訪問介護や通所介護・居宅介護支援事業は、従事者がその重要性を十分認識し緊張感を持って継続的にサービス提供を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ設けられた生活福祉資金貸付制度特例貸付の窓口対応を行い、休業、失業、収入の減少した世帯等の生計維持、生活再建を支援しました。

[特例貸付…緊急小口資金 2,163件 408,355,000円、総合支援資金 394件 189,322,000円]

### (2)重点的取り組み

#### ①豊橋市地域福祉活動計画[第2期]の策定

計画策定の主旨に基づき、策定委員会2回、策定作業部会3回、内部の計画検討会議11回の協議を経て、5か年の計画を策定した。

#### ②ボランティア活動推進計画[第4版]の策定

策定の主旨に基づき、ボランティアセンター運営委員会(全3回)で協議を行い5か年の計画を策定した。

#### ③包括的な相談支援体制の構築

関係相談機関やサービス提供機関等と連携し、包括的な支援ニーズのある方への相談支援を行った。

##### 1) 包括的な相談支援体制構築のための会議の開催

区 分	令和2年度
相談支援包括化推進会議(推進会議・相談員会議合同)	1
相談支援包括化推進会議(推進会議)	3
相談支援包括化推進会議(相談員会議)	3

##### 2) 相談支援(令和2年度実績)

新規相談件数 56件、延支援回数 683回

## 2. 理事会、評議員会、監事会

### (1)理事会

- ①第190回理事会 令和2年6月4日(木) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1)令和元年度事業報告について  
2)令和元年度歳入歳出決算について  
3)評議員会の招集について  
4)評議員候補者の推薦について  
5)役員(理事・監事)候補者の推薦について
- ②第191回理事会 令和2年11月30日(月) 決議の省略  
議事 1)規則の改正について
- ③第192回理事会 令和3年1月20日(水) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1)令和2年度補正予算について  
2)規程の改正について  
3)評議員会の招集について  
4)評議員候補者の推薦について  
5)理事候補者の推薦について
- ④第193回理事会 令和3年2月24日(水) 決議の省略  
議事 1)令和2年度補正予算について  
2)評議員会への提案について
- ⑤第194回理事会 令和3年3月25日(木) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1)定款の変更について  
2)規程・規則の改正について  
3)令和2年度補正予算について  
4)令和3年度事業計画について  
5)令和3年度歳入歳出予算について  
6)任期満了に伴う第三者委員の選任及び委嘱について

### (2)評議員会

- ①第166回評議員会 令和2年6月22日(月) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1)令和元年度事業報告について  
2)令和元年度歳入歳出決算について  
3)役員(理事・監事)の選任について
- ②第167回評議員会 令和3年1月29日(金) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1)令和2年度補正予算について  
2)理事の選任について
- ③第168回評議員会 令和3年3月5日(金) 決議の省略  
議事 1)令和2年度補正予算について
- ④第169回評議員会 令和3年3月29日(月) 決議の省略  
議事 1)定款の変更について  
2)令和2年度補正予算について  
3)令和3年度事業計画について  
4)令和3年度歳入歳出予算について

(3)監事会

- ①令和2年6月2日(火) 総合福祉センターあいトピア  
議事 1)令和元年度事業報告について  
2)令和元年度歳入歳出決算について

(4)評議員選任・解任委員会

- ①令和2年6月4日(木) 総合福祉センターあいトピア  
②令和3年1月20日(水) 総合福祉センターあいトピア

### 3. 重点事業

#### (1) 包括的支援体制の構築

関係相談機関やサービス提供機関等と連携し、包括的な支援ニーズのある方への相談支援を行った。（再掲）

#### (2) 基幹型地域包括支援センターの運営(豊橋市より受託)

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員、認知症地域支援推進員を配置し、包括的な高齢者支援を実施した。

- ・ 豊橋市中央地域包括支援センター（基幹型・総合福祉センターあいトピア内）
- ・ 豊橋市東部地域包括支援センター（基幹型・つつじが丘地域福祉センター内）
- ・ 豊橋市南部地域包括支援センター（基幹型・大清水地域福祉センター内）

#### ① 介護予防ケアマネジメント事業

要支援認定者及び総合事業対象者の計画作成、サービス提供、評価（件数）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	2,936	3,014	△78
東 部	3,661	3,737	△76
南 部	4,703	4,719	△16
延べ件数	11,300	11,470	△170

#### ② 総合相談・支援事業

##### 1) 相談業務（件数）

区 分		令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	訪 問	1,287	1,770	△483
	相 談	2,237	3,330	△1,093
	連 携	2,866	3,939	△1,073
	合 計	6,390	9,039	△2,649
東 部	訪 問	1,592	2,670	△1,078
	相 談	4,637	5,314	△677
	連 携	4,390	6,493	△2,103
	合 計	10,619	14,477	△3,858
南 部	訪 問	2,807	3,477	△670
	相 談	2,661	4,220	△1,559
	連 携	4,168	5,026	△858
	合 計	9,636	12,723	△3,087
延べ件数		26,645	36,239	△9,594

## 2) 介護予防普及啓発の実施

自治会・老人クラブを始めとする地縁組織などに出向き、介護保険制度や介護予防の啓発、講座などを実施した。※実績は件数。カッコ内は出前講座の実績

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	67 (12)	84 (18)	△17 (△6)
東 部	72 (3)	104 (27)	△32 (△24)
南 部	110 (24)	126 (36)	△16 (△12)
延べ件数	249 (39)	314 (81)	△65 (△42)

## ③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

主治医、介護支援専門員等との多職種協働や、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なケアマネジメントを実現するための後方支援を行った。

### 1) 地域ケア会議の開催

個別課題の検討・分析と共に、地域課題について関係機関と協議した。(件数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	4	4	0
東 部	5	4	1
南 部	11	23	△12
延べ件数	20	31	△11

### 2) 広域的地域ケア会議

地域ケア会議で検討された地域課題について圏域内の地域包括支援センターと課題の整理を行い、必要な社会資源について検討した。(件数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	4	5	△1
東 部	4	4	0
南 部	4	4	0
延べ件数	12	13	△1

### 3) ケアプラン作成指導研修事業

居宅介護支援事業所の介護支援専門員を対象に、介護支援専門員研修交流会を実施した。(件数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	2	2	0
東 部	2	2	0
南 部	2	2	0
延べ件数	6	6	0

## ④介護支援専門員個別相談窓口設置業務

地域の居宅介護支援事業所からの相談を受け、助言・指導等を行った。(件数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	212	148	64

東 部	223	181	42
南 部	56	65	△ 9
延べ件数	491	394	97

⑤介護予防普及啓発事業

シニアのための食とお口の健康講座(実績は参加者数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
総合福祉センターあいトピア	20	24	△ 4
東部地区市民館飯村分館	9	37	△28
大清水地域福祉センター	10	8	2
合 計	39	69	△30

⑥高齢者虐待防止ネットワーク運営事業 (豊橋市より受託)

高齢者虐待に関する相談と、被虐待者の早期発見、支援のためのネットワークの構築や虐待防止の啓発を実施した。

1)豊橋市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会の開催(委員…14名)

3/25(木) ※書面開催

2)啓発活動

豊橋市高齢者虐待防止対応マニュアル、高齢者虐待相談窓口紹介パンフレット、高齢者虐待防止啓発冊子を作成し、関係機関等に配布した。

3)通報・相談件数

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
担当ケアマネージャー	40	60	△20
サービス提供事業所	4	7	△ 3
民生委員・児童委員	3	5	△ 2
医療機関	9	5	4
近隣、友人、家族	20	23	△ 3
本人	4	4	0
行政・警察	48	44	4
その他	4	1	3
延べ件数	132	149	△17

4)コアメンバー会議の開催状況

豊橋市と地域包括支援センターにより、虐待の判断や緊急性の有無を協議した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
虐待と判断した件	53	60	△ 7
判断に至らない件	6	9	△ 3



虐待ではないとした件	47	50	△ 3
開催回数	106	119	△13

5) 虐待の種類別件数 (重複有)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
身体的虐待	39	36	3
心理的虐待	13	16	△ 3
性的虐待	0	0	0
経済的虐待	4	12	△ 8
ネグレクト	9	10	△ 1
合 計	65	74	△ 9

6) ネットワークミーティングの開催 … 6回

虐待案件協議のため、豊橋市や関係機関等によるケース検討会を開催した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
開催回数	6	11	△ 5

7) 年度末時点の虐待対応状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
支援中	25	37	△12
見守り中	14	17	△ 3
終了	65	40	25
合 計	105	94	10

※終了の理由 (カッコ内は昨年度実績)

入所 14件(16件)、入院 11件(7件)、死亡 4件(4件)、改善 24件(10件)  
その他 12件(3件)

8) 関係機関との連携 (件数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
豊橋市長寿介護課	56	54	2
豊橋市生活福祉課	10	9	1
豊橋市障害福祉課	5	5	0
豊橋市保健所	9	10	△ 1
地域包括支援センター	101	112	△11
居宅介護支援事業所	59	67	△ 8
福祉事業所・入所施設	44	47	△ 3
民生委員・児童委員	14	18	△ 4
医療機関・警察	32	36	△ 4
その他	20	23	△ 3
合 計	350	381	△31

9) 高齢者虐待に関する講演会の実施

3/12(金)動画配信・視聴回数195回(対象/介護保険関係事業者)

10) 説明会実施

福祉関係者の集まる会議等にて、虐待早期発見及び通報の重要性等を周知した。

11) 高齢者虐待に関する調査の実施

豊橋市内の全居宅介護支援事業所(71ヶ所)、小規模多機能型居宅介護(4ヶ所)、看護小規模多機能型居宅介護(3ヶ所)、地域包括支援センター(18ヶ所)で把握している高齢者について、「高齢者虐待チェックリスト」を活用して虐待の早期発見並びに実態把握のための状況調査を実施した。

12) 高齢者虐待チェックリストの状況(件数)

・調査対象…令和2年7月の在宅サービス利用高齢者

・調査結果

内 容	令和2年度	令和元年度	比 較
チェックリストの項目に該当なし	8,730	8,789	△59
チェックリストの項目に該当あり	490	496	△6
a. 問題なし	440	437	3
b. 通報済み	36	35	1
1) 虐待なし	(3)	(7)	(△4)
2) 虐待と判断できず	(2)	(0)	(2)
3) 虐待あり	(31)	(28)	(3)
c. 未通報	14	24	△10
1) 虐待なし	(11)	(13)	(△2)
2) 虐待と判断できず	(1)	(3)	(△2)
3) 虐待あり	(2)	(8)	(△6)
計	9,220	9,285	△65
※虐待件数 b3) + c3)	33	36	△3

⑦認知症座談会〔家族介護者交流事業〕の開催(年4回)

認知症の家族を抱える介護者の負担軽減のため、医師や保健師等がサポートし同じ境遇にある家族が交流する座談会を開催した。

・助言者/伊苺 弘之 氏(医療法人さわらび会 福祉村病院 副院長)  
7/16(木)・10名、9/17(木)・8名、11/12(木)・5名、3/17(水)・7名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止

⑧当事者グループへの支援

認知症座談会に参加された介護者等が参加し、介護について話し合うグループを支援した。

1) 当事者グループ

・なごみの会(総合福祉センターあいトピア・毎月第2火曜日・会員 6名)

- ・つつじ会(つつじが丘地域福祉センター・毎月第2水曜日・会員 20名)
  - ・ほいっぷ認知症介護者交流会(ほいっぷ・毎月第2木曜日・会員 7名)
- 2) 全体交流会 2/25(木)・13名
- 3) 若年性認知症者交流会「ともの会」・月1回
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4、5月は中止

#### ⑨認知症サポーター養成講座の開催

認知症を理解し、認知症の人や家族の方を支援していただくサポーターを養成する講座を、企業や各種団体の依頼を受けて認知症地域支援推進員を中心に実施した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
中 央	2回・45名	20回・860名	△18回・△815名
東 部	11回・239名	11回・237名	0回・2名
南 部	5回・213名	15回・686名	△10回・△473名
延べ件数	18回・497名	46回・1,783名	△28回・△1,286名

#### ⑩豊橋市認知症おかえりネットワーク運営事業

行方不明の恐れのある認知症高齢者等を地域で見守ると共に、豊橋警察署と連携して、行方不明になった場合には早期に発見し保護できる体制づくりに取り組んだ。

##### 1) 事前登録件数

行方不明になる恐れのある認知症高齢者等について、「豊橋おかえりネット登録カード」で把握すると共に、講座等で発見活動協力者の登録を呼びかけた。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
豊橋おかえりネット登録カード	430 (内新規162)	374 (内新規134)	56 (新規28)
発見活動協力機関	281 (内新規5)	277 (内新規1)	4 (新規4)
発見活動協力員	5,199 (内新規不明)	3,367 (内新規不明)	1,832

##### 2) 行方不明者ネームプレートの作成、配布

衣類等にアイロンプリントできるネームプレートを登録者に配布した。

##### 3) 行方不明者への事後訪問

発見活動の相談があった方について認知症地域支援推進員が事後訪問を実施し、実態把握と再発防止に向けた支援を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
対象者数	53	43	10

##### 4) 周知啓発活動

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等に対して、行方不明になる恐れのある高齢者等への事前登録や発見活動協力機関としての登録促進を啓発した。

⑪認知症介護家族支援講座への協力

豊橋市が実施した認知症介護家族支援講座に協力するとともに、終了後の自主グループ化に向けてのサポートを行った。

⑫豊橋市介護保険関係事業者等連絡会

介護保険事業の適正運営とサービスの向上を図るため、連絡会の事務局として、事業者や従事者への情報提供、研修、交流のための各種事業を実施した。

1) 会員数（令和3年3月31日現在）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
居宅介護支援事業所	92	91	1
訪問通所系事業所	228	227	1
施設入所系事業所	22	22	0
地域密着型サービス事業所	115	115	0
福祉用具・住宅改修等	48	52	△4
合 計	505	507	△2

2) 運営委員会（委員14名・年3回）

7/8(水)、9/16(水)、2/4(木)

3) 豊橋市介護保険関係事業者等連絡会全体会 参加状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
第1回・7/10(金)配信	視聴回数 計 796回	346名 251事業所	—
第2回・9/3(木)配信	視聴回数 計 1,787回	345名 203事業所	—
第3回・2/22(月)配信	視聴回数 計 740回	352名 221事業所	—
合 計	視聴回数 計 3,323回	1,043名 675事業所	—

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため動画配信による研修を実施した。

4) 研修会の実施

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
介護支援専門員研修交流会 5/25(月)配信	視聴回数 計 452回	192名 75事業所	—
サービス事業者交流会 11/12(木)配信	視聴回数 計 1,457回	92名 49事業所	—

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため動画配信による研修を実施した。

5) 「令和2年度 事業者ガイドブック」の作成（A4版、全335ページ、1,473冊）

介護保険サービスを適切に活用していただくために、豊橋市内で介護保険サービスを提供する事業者をサービスの種別ごとに紹介したガイドブックを作成し、会員事業所や関係機関に配布した。

6) 在宅医療と介護の連携推進のための「電子@連絡帳」の普及推進

東三河電子連絡帳協議会（東三河ほいっぷネットワーク）が進める電子@連絡帳の普及・啓発に協力した。

⑬介護離職者防止支援事業「目指せ！介護離職ゼロ」

1)周知

豊橋商工会議所を通じ、チラシ6,000部を会員企業に配布し周知を図った。

2)事業実績

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
実施事業所・参加者数	実績なし	実績なし	0

(3)成年後見支援センターの運営

成年後見制度の相談業務をはじめ、普及啓発、法人後見業務等を行う成年後見支援センターの運営を豊橋市より受託し、認知症、知的障害、精神障害等の理由で判断能力が不十分なために財産管理や契約行為が困難な方が、成年後見制度を適切に活用するための総合的な支援を行った。

①運営委員会（委員…10名）、後見審査会（委員…8名）の開催

センター事業の適正な運営を図る運営委員会並びに法人後見受任についての適否を審査する後見審査会を開催した。（開催数）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
運営委員会	2	2	0
後見審査会	2	3	△1

②法人後見受任状況（年度末日現在の件数）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
後 見	34	25	9
保 佐	6	4	2
補 助	2	1	1
合 計	42	30	12

対象別の内訳（カッコ内は令和元年度実績）

区 分	後見	保佐	補助	合 計
認知症	16 (13)	1 (0)	0 (0)	17 (13)
知的障害	9 (7)	4 (3)	0 (0)	13 (10)
精神障害	9 (5)	1 (1)	2 (1)	12 (7)
合 計	34 (25)	6 (4)	2 (1)	42 (30)

③相談受付状況

1)相談件数 455件（新規相談232件 継続相談223件）

内 訳	令和2年度	令和元年度	比 較
認知症高齢者	221	190	31
認知症以外の要介護高齢者	18	28	△10
要支援・要介護以外の高齢者	8	31	△23
知的障害者	62	66	△4
精神障害者	101	80	21
身体障害者	9	17	△8
その他	36	42	△6
合 計	455	454	1

2)相談内容（件数）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
制度概要	256	258	△2
申立て手続き	224	222	2
判断能力・診断書・鑑定書	171	110	61
身上監護に関すること	150	124	26
財産管理に関すること	257	232	25
家庭裁判所への手続き	63	43	20
虐待・権利侵害	45	36	9
債務・浪費	75	57	18
消費者被害	14	36	△22
地域関係	16	8	8
市長申立て関係	63	72	△9
相続・遺産分割協議	47	50	△3
任意後見	13	28	△15
その他	147	163	△16
合 計	1,541	1,439	102

④「成年後見・権利擁護講座」の開催

市民および関係者を対象とし、成年後見制度および権利擁護に対する理解を深めることを目的とした連続講座（全4回）を開催した。（参加者数 ※人数制限あり）

令和2年度	令和元年度	比 較
30	42	△12

⑤広報啓発

パンフレットを作成し、福祉・医療・保健・その他関係機関・団体に配布したほか、市広報誌等に案内を掲載し広く市民への周知に努めた。また、関係機関での研修会をはじめ、まちづくり出前講座、講演会を通して制度について案内した。

(開催数と参加者数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
出前講座	8回・延べ251名	19回・延べ508名	△11回・△257名
講 演 会	1回・37名	1回・285名	0回・△248名

(4)日常生活自立支援事業の実施(愛知県社会福祉協議会より受託)

判断能力が十分でないため、日常生活を営むことに支障がある認知症高齢者や知的障害者等の福祉サービスの利用に関する相談・助言・申請手続・費用の支払い等の援助を行う日常生活自立支援事業を実施した。

①相談件数

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
新規相談	41	38	3
その他の相談	61	65	△4
関係機関調整	1,160	1,182	△22
	1,262	1,285	△23

②契約件数

区 分	期 首	当 期		期 末
		契 約	解 約	
新 規	—	2	1	1
継 続	82	—	9	73
合 計	82	2	10	74

③援助件数

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
福祉サービス利用	1,311	1,032	3,595 149
金銭管理	2,433	2,563	
	3,744		

④生活支援員の配置

利用者宅などを定期的に訪問し、住み慣れた環境で安心して暮らせるよう、生活費のお届けや日常生活での相談に対応する生活支援員を配置した。

1)登録人数：9名

2)活動人数：1名(担当ケース：1件)

## (5)地域たすけあい事業の実施

住民参加、相互扶助に基づく見守り・たすけあいの体制構築のため、地域の福祉ニーズの把握に努めるとともに、地域住民の福祉意識の高揚を図るために民生委員、自治会と協力して各種の啓発活動を展開した。

### ①見守りボランティア事業の推進

在宅のひとり暮らし高齢者等の見守りのため、民生委員の協力により見守り登録を推進した。

区 分		令和2年度	令和元年度	比 較
ひとり暮らし	対象世帯数	3,564	3,794	△230
	見守り世帯数	2,100	2,287	△187
高齢者世帯	対象世帯数	277	289	△12
	見守り世帯数	114	112	2
障害者世帯	対象世帯数	40	45	△5
	見守り世帯数	22	28	△6
合 計	対象世帯数	3,881	4,128	△247
	見守り世帯数	2,236	2,427	△191

※ひとり暮らしとは、近隣（おおむね500m以内）に親族がいない状態

※高齢者世帯とは、全員が75歳以上で近隣（おおむね500m以内）に親族がいない状態

※障害者世帯とは、ひとり暮らし又は同居者の心身状況に不安があり、近隣（おおむね500m以内）に親族がいない状態

### ②見守りボランティア啓発リーフレットの作成、配布

市内の全世帯に見守りボランティア啓発リーフレット等を配布し、ひとり暮らし高齢者等の見守り・たすけあい活動の基盤となる見守りボランティアの育成に努めた。

### ③冊子サンサンネットの作成・配布

市内のひとり暮らし高齢者および見守りボランティアに対して、民生委員の協力により情報誌「サンサンネット」を配布した。

<2年度発行部数> 7,600 部

### ④災害時安否確認等の啓発

見守りボランティアに対し、災害時における見守り対象者の安否確認と避難支援への協力を啓発するチラシを配布した。

## (6)民生委員・児童委員活動の推進

豊橋市民生委員児童委員協議会の行う研修や地域福祉活動等に積極的に協力するとともに、モデル民児協を指定して民児協活動の活性化を図った。



①会議、研修等

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
定期総会	1回（書面）	1回	0
活動研修会	各部会・各1回	各部会・各1回	0
地区会長管外視察	中 止	1回	△1回
専門部会研修	各部会・各1回	各部会・各1回	0
新任研修	未実施	1回	△1回
他市視察	中 止	中 止	—
研修旅行	中 止	未実施	—

※新任研修は一斉改選年度のみ開催

②モデル民児協の指定（2年間）

岩田地区民生委員児童委員協議会と八町地区民生委員児童委員協議会をモデル民児協に指定して、本会と協働して地域の福祉活動を積極的に展開した。

③子育て支援事業の実施（「子育てミーティング」の開催）

6歳までの子どもを養育している方を対象に実施。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
箇所数・延べ人数	3ヶ所・38名	4ヶ所・81名	△1ヶ所・△43名

※コロナ対策で申込人数制限

※1ヶ所中止（参加申込16名）

④活動費の助成

⑤民生児童福祉名簿の整備（件数）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較	
生活困難	1,469	1,345	124	
障害者（児）	身体	1,238	1,328	△90
	知的	526	531	△5
	精神	94	79	15
	その他	74	83	△9
ねたきり高齢者	118	150	△32	
ひとり暮らし高齢者	8,120	7,733	387	
認知症高齢者	362	382	△20	
ひとり親	母子	2,210	2,363	△153
	父子	170	173	△3
高齢者世帯	4,417	4,399	18	
赤ちゃん訪問	14,260	13,988	272	

⑥民生委員互助共励事業の取扱い

(7)地域福祉サービスセンター事業

多様な福祉ニーズに対する総合的な援助のため、各種相談事業等を実施した。

①地域福祉コーディネーターの配置（2名）

## ②福祉カルテの登録

援助を必要とする世帯（個人）の同意を得た上で「福祉カルテ」を作成し、登録することにより、迅速で適正な福祉サービスを提供する基盤づくりに努めた。

分 類	新規登録件数	登録者数（2年3月末現在）
ひとり暮らし高齢者	161	3,564
高齢者世帯	24	277
障害者世帯	18	111
認知症高齢者	9	35
ねたきり高齢者	0	5
合 計	212	3,992

## ③総合福祉相談の実施

相談窓口を一本化することにより、適切な相談業務を行うとともに、訪問相談による福祉ニーズの掘り起こしを行った。

相 談 内 容	件 数 内 訳			計
	訪 問	来 所	電 話	
福祉サービス利用、介護等	1,365	369	347	2,081
生活相談	0	2,357	2,879	5,236
法律相談	—	114	—	114
合 計	1,365	2,840	3,226	7,431

## ④他機関との連携

連 絡 先	件 数
地域包括支援センター	39
民生委員・児童委員	3
豊橋市長寿介護課	38
豊橋市生活福祉課	82
豊橋市保健所	29
愛知県社会福祉協議会	10
医療機関	392
介護保険サービス事業所	137
介護保険以外の福祉施設	123
障害者支援センター	155
その他の相談機関等	512
合 計	1,520

## ⑤車いすの短期（3ヶ月以内）貸出

・貸出実績 … 284件（内訳：身体障害者…189件、高齢者…50件、その他…45件）

## ⑥いきいき通信の発行（月1回）

ひとり暮らし高齢者世帯等に対する福祉サービスや健康づくりのための情報提供

## (8)相談事業

各種の相談事業を実施することにより市民の福祉ニーズの早期発見に努めるとともに、関係機関と連携して、問題の解決に総合的に取り組んだ。

### ①心配ごと相談

#### 1)相談日

あイトピア、つつじが丘・大清水・牟呂地域福祉センター(各週1回)

#### 2)相談員 9名 [常任相談員1名、相談員(民生委員)8名]

#### 3)相談件数

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
開設日数	196日	197日	△1日
相談件数	245件	255件	△10件

### ②法律相談

#### 1)相談日

つつじが丘地域福祉センター(月1回)、大清水・牟呂地域福祉センター(隔月1回)

#### 2)相談員 弁護士 [愛知県弁護士会東三河支部へ委託]

#### 3)相談件数

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
開設日数	23日	24日	△1日
相談件数	114件	105件	9件

### ③新任職員等業務研修の実施

総合的な相談体制整備の一環として、主に新規採用職員を対象に社会福祉協議会各事業を学ぶ研修を実施し、相談対応の資質向上に努めた。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
回数	全2回	全2回	0回
延べ参加者	延べ27名	延べ12名	15名

## (9)福祉資金の貸付等

経済的・社会的基盤の不安定な低所得世帯等に対し、低利又は無利子で福祉資金の貸付を行った。

### ①生活福祉資金の貸付状況(新規決定件数・額) (愛知県社会福祉協議会より受託)

区 分	令和2年度 件数・金額	令和元年度 件数・金額	比 較
生活支援費	—	—	—
福祉費	—	1件 56,000円	△1件 △56,000円

緊急小口資金	2,163件 408,355,000円	29件 4,900,000円	2,134件 403,455,000円
総合支援資金	394件 189,322,000円	—	394件 189,322,000円
教育支援資金	4件 984,000円	1件 572,000円	3件 412,000円
臨時特例つなぎ資金	—	—	—
不動産担保型生活資金	新規貸付なし	新規貸付なし	—
合 計	2,561件 598,661,000円	31件 5,528,000円	2,530件 593,133,000円

※令和3年3月31日までに本会経由で申請し、貸付が決定した件数、金額

※緊急小口資金、総合支援資金は新型コロナウイルスの影響による特例貸付  
(令和2年3月25日より受付開始)

②豊橋市生活資金一時貸付金取扱い状況（豊橋市より受託）

区 分	令和2年度 件数・金額	令和元年度 件数・金額	比 較
貸 付	823件 9,010,000円	636件 6,850,000円	187件 2,160,000円
返 済	728件 7,300,000円	625件 6,318,000円	103件 982,000円

(10)生活困窮者自立相談支援

豊橋市生活福祉課に職員2名を配置し、市職員と連携し生活困窮者自立支援法に基づいた相談業務を実施した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
新規相談受付数	1,233	934	299
プラン作成件数	213	106	107
住居確保給付金	82	0	82
一時生活支援事業	63	49	14
就労準備支援事業	8	2	6
就労支援	114	95	19
生活福祉資金等貸付	16	0	16
就労自立促進事業 (生活保護受給者等)	63	54	9
就労者数	74	66	8
フードバンク事業	84	52	32

(11)子どもの貧困対策に向けた取り組み

①学生服リユース事業

1)対象世帯 児童扶養手当受給世帯他

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
男子人数	18	29	△11
女子人数	20	26	△6
合 計	38	55	△17

2)引き渡し状況（点数）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
学生服	136	175	△39
体操服・その他	63	88	△25
合 計	199	263	△64

②豊橋市フードバンク普及促進に関する協定

経済的な課題や生活等に困難を抱える世帯に対する食の支援及び食品ロスの削減を目的としたフードバンク事業を円滑に行うことを目的として、豊橋市、特定非営利活動法人東三河フードバンクと本会による協定を締結した。[令和2年6月30日(火)]

## (12) 介護予防事業の実施

高齢者の健やかな生活を支えるために、地域住民や老人クラブ、ボランティアの参加、協力を得て、インフォーマルな介護予防サービスとして、次の事業を実施した。

### ①レクリエーションを使った介護予防事業「笑って元気！」

住民参加（ボランティア）による介護予防の取り組みとして、民生委員や自治会、老人クラブの協力を得てスクリーニングを実施し、介護予防が必要と判断された高齢者を対象に、筋力の維持・改善、仲間づくりや外出による社会参加促進を目的として開催した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
スクリーニング	5ヶ所 延べ77名	3ヶ所 延べ45名	2ヶ所 32名
笑って元気！（全10回）	1ヶ所 8名	1ヶ所 20名	0ヶ所 △12名

### ②介護予防サロンの実施

笑って元気！の修了者を中心に、高齢者の自主運営による介護予防を目的としたサロンを開催し、筋力維持・改善目的の体操とレクリエーション等による認知症予防、仲間づくりや外出による社会参加促進に取り組んだ。（実績は参加者数）

会 場	令和2年度	令和元年度	比 較
つつじが丘地域福祉センター	15	17	△2
八町地域福祉センター	32	32	0
総合福祉センターあいトピア	19	19	0
大清水地域福祉センター	26	25	1
牟呂地域福祉センター	22	23	△1
下地校区市民館	11	14	△3
松葉校区市民館	11	17	△6
新川校区市民館	21	21	0
豊校区市民館	12	17	△5
多米校区市民館	24	24	0
芦原校区市民館	13	19	△6
福岡校区市民館	20	23	△3
賀茂校区市民館	12	15	△3
花田校区市民館	18	23	△5
東田校区市民館	20	21	△1
向山校区市民館	22	21	1
大岩老人福祉センター	13	13	0
栄校区市民館	17	17	0

幸 校 区 市 民 館	25	15	10
牛 川 校 区 市 民 館	21	21	0
飯 村 校 区 市 民 館	18	21	△ 3
高 師 校 区 市 民 館	17	21	△ 4
鷹 丘 校 区 市 民 館	19	19	0
岩 田 校 区 市 民 館	11	9	2
二 川 南 校 区 市 民 館	9	10	△ 1
吉 田 方 校 区 市 民 館	21	20	1
玉 川 校 区 市 民 館	13	13	0
富 士 見 校 区 市 民 館	12	15	△ 3
大 崎 校 区 市 民 館	13	21	△ 8
植 田 校 区 市 民 館	18	28	△10
野 依 校 区 市 民 館	9	15	△ 6
天 伯 校 区 市 民 館	26	29	△ 3
前 芝 校 区 市 民 館	16	23	△ 7
津 田 校 区 市 民 館	21	23	△ 2
大 村 校 区 市 民 館	12	12	0
下 条 校 区 市 民 館	14	13	1
東 脇 公 民 館	24	24	0
松 山 校 区 市 民 館	20	19	1
谷 川 校 区 市 民 館	11	18	△ 7
東 細 谷 老 人 憩 の 家	24	25	△ 1
合 計	全40ヶ所 702名	全40ヶ所 775名	0ヶ所 △73名

### ③介護予防事業「脳の健康教室」の実施

70歳以上の高齢者を対象に、学習サポーターと共に楽しくコミュニケーションをとりながら、簡単な読み書きや計算を中心とする教材（東北大学川島隆太教授監修、くもん学習療法センター作成）を使用した学習を行うことで、脳機能の維持、向上をはかる介護予防の取り組みとして実施した。運営する学習サポーターはボランティアで、本会広報紙や市の広報を活用して募集し事前研修会を開催した。

#### 1)実施内容

- 後期(10月～2月)の間、各会場で週1回簡単な読み書き、計算の教材を用いた学習教室（時間は30分程度）を学習サポーターと共に行い、残り6日間は自宅で学習
- ・前期は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。
  - ・後期は20回～21回の通い

2) 実施状況 ※受講者数(カッコ内は修了者数)

区 分		令和2年度	令和元年度	比 較
あいトピア	前期(中止)	0(0)	39(25)	△39(△25)
	後期(全21回)	36(27)	37(30)	△1(△3)
八 町	前期(中止)	0(0)	19(14)	△19(△14)
	後期(全20回)	18(14)	17(16)	1(△2)
つつじが丘	前期(中止)	0(0)	26(23)	△26(△23)
	後期(全20回)	27(19)	28(27)	△1(△8)
大清水	前期(中止)	0(0)	19(18)	△19(△18)
	後期(全21回)	20(20)	21(20)	△1(0)
牟 呂	前期(中止)	0(0)	16(15)	△16(△15)
	後期(全21回)	13(13)	14(13)	△1(0)
合 計		114(93)	236(201)	△122 (△108)

3) 学習サポーター数

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
前期人数	0	65	△65
後期人数	59	61	△2
延べ人数	59	126	△67

※学習サポーターはそれぞれ担当分けをし、5つの教室を運営

※1人あたり30分参加

④「カンタンだもんでやってみりん！脳と体の健康トレーニング」の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度前期の脳の健康教室の実施は中止とし、代わりにくもん学習療法センターの教材を月1回1冊と豊橋市中央包括支援センター作成のチラシを同封して学習者に送付し、在宅での脳機能の維持、向上と介護予防を目的として実施した。

1) 実施内容

令和2年5月～8月の間、月1回脳の健康教室読み書き・計算教材と豊橋市中央包括支援センター作成の介護予防チラシを送付し、自宅で学習

2) 実施状況

111名 ※脳の健康教室（前期）の参加を希望された方



### (13) ボランティア活動の振興

#### ① ボランティア活動推進計画(第3版・平成27年度～令和2年度)に基づく事業の推進

ボランティアによる福祉のまちづくりを総合的、効果的に進めるため、本推進計画に基づき養成や研修、登録、情報提供、広報啓発、環境整備、コーディネート等の事業に取り組んだ。また、第3版の計画年度終了に伴い、事業評価を踏まえ令和3年度からの5か年計画である第4版の策定を行った。

#### ② ボランティアコーディネーターの配置(常勤6名)

豊橋市総合福祉センターにボランティアセンターを開設し、ボランティアコーディネーターによる相談・支援体制の充実に努めた。

[開設日 火曜日～日曜日(祝日含む)・午前9時～午後9時]

#### ③ ボランティアセンターの運営(昭和53年2月1日設置)

1) ボランティアセンター運営委員会の開催(委員16名・年3回)

2) ボランティアに関する相談・情報提供・調整の状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
情報の提供	13,555件	18,400件	△4,845件
福祉学習等講師派遣	30件	43件	△13件
(延べ人数)	240名	349名	△109名
(対象人員)	2,708名	4,813名	△2,105名
体験活動等受入調整	0件	86件	△86件
(調整先)	0件	1,175件	△1,175件
(受入人数)	0名	2,739名	△2,739名
ボランティア紹介	2,002件 3,515名	2,793件 6,427名	△791件 △2,912名
(施設協力)	49件 135名	51件 145名	△2件 △10名
(行事協力、在宅支援)	1,097件 2,996名	1,792件 5,739名	△695件 △2,743名
(点訳活動)	313件	289件	24件
(音訳活動)	160件	176件	△16件
(視覚障害者ガイド)	277件 277名	332件 332名	△55件 △55名
(肢体不自由者ガイド)	106件 107名	153件 211名	△47件 △104名
ボランティア活動保険 取扱い件数・加入者数	243件 2,141名	296件 2,654名	△53件 △513名
ボランティア行事用保険 取扱い件数・加入者数	31件 1,499名	75件 4,679名	△44件 △3,180名
活動資材貸出 取扱い件数・点数	57件 488点	157件 844点	△100件 △356名
合計件数	15,918件	21,850件	△5,932件

### 3) ボランティア登録

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
グループ登録	151団体 5,309名	146団体 5,377名	5団体 △68名
個人登録	103名	158名	△55名
見守りボランティア	2,236名	2,427名	△191名
ボランティア登録数合計	151団体 7,648名	146団体 7,962名	5団体 △314名

### 4) 活動状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
高齢者福祉	2,340件 7,712名	3,023件 13,725名	△683件 △6,013名
障害者児福祉	1,241件 9,580名	1,673件 13,771名	△432件 △4,191名
児童福祉	350件 3,046名	865件 6,576名	△515件 △3,530名
地域環境整備	297件 3,530名	342件 4,204名	△45件 △674名
その他	790件 2,927名	599件 4,116名	191件 △1,189名
個人活動	546件 546名	3,768件 3,768名	△3,222件 △3,222名
合 計	5,564件 27,341名	10,270件 46,160名	△4,706件 △18,819名

### 5) ボランティアセンターポスター・パンフレットの配布

### 6) ボランティア活動拠点の整備によるボランティアグループ支援（あイトピア内）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
ボランティア活動室	324件 3,842名	452件 8,020名	△128件 △4,178名
印刷作業室、録音室、編集室	1,535件 5,511件	1,974件 7,523件	△439件 △2,012名
団体用貸出書庫	21団体 貸出数43	21団体 貸出数43	0団体 貸出数0
団体用貸出ロッカー	19団体 貸出数34	19団体 貸出数34	0団体 貸出数0
メールボックス	32団体	35団体	△3団体

### ④ ボランティア養成講座の開催

各種講座を開催し、福祉ボランティアの人材育成やボランティアグループの支援を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
手話体験講習会	年4回 受講者63名	年2回 受講者52名	2回 11名
手話入門・基礎講習会 ※中止	中止	全43回 受講者36名 修了者23名	△43回 △36名 △23名

要約筆記入門講座	全1回 受講者9名 修了者9名	全6回 受講者16名 修了者14名	△5回 △7名 △5名
点訳ボランティア養成講座 (昼の部)	全16回 受講者3名 修了者3名	全16回 受講者6名 修了者6名	0回 △3名 △3名
点訳ボランティア養成講座 (夜の部)	全16回 受講者3名 修了者2名	全16回 受講者3名 修了者3名	0回 0名 △1名
音訳ボランティア養成講座	全10回 受講者5名 修了者5名	全10回 受講者13名 修了者9名	0回 △8名 △4名
福祉レクリエーション ボランティアセミナー	全4回 受講者3名 修了者2名	全4回 受講者4名 修了者4名	0回 △1名 △2名
視覚障害者カイドヘルプ ボランティア講習会	全2回 受講者8名 修了者6名	全2回 受講者3名 修了者3名	0回 5名 3名
視覚障害者カイドヘルプ かるがも フォローアップ講座	年1回 受講者26名	年1回 受講者18名	0回 8名
肢体不自由者ガイドヘルプ ボランティア講習会	全2回 受講者1名 修了者1名	全2回 受講者8名 修了者8名	0回 △7名 △7名
肢体不自由者ガイドヘルプ 洪茶倶楽部 フォローアップ講座	年1回 受講者10名	年1回 受講者18名	0回 △8名
知的障害者サポート ボランティア講習会	年1回 受講者8名 修了者8名	年1回 受講者2名 修了者2名	0回 6名 6名
ボランティアはじめの一步 セミナー	年1回 受講者14名	中止	1回 14名
ボランティアグループ 運営研修会	年1回 受講者18名	年1回 受講者42名	0回 △24名
地域で活躍!! レクリエーションリーダー 講座(年2回)	各全6回 受講者8名 修了者8名	各全6回 受講者9名 修了者9名	0回 △1名 △1名
傾聴ボランティア研修会	全3回 受講者16名 修了者16名	全3回 受講者38名 修了者32名	0回 △22名 △16名
支え合い活動等支援講座	年2回 受講者87名 修了者87名	年2回 受講者36名 修了者36名	0回 51名 51名
おもちゃ図書館講習会	2年に1回 受講者11名	中止	—
合 計	17講座 受講者293名	16講座 受講者304名	1講座 △11名

- ⑤「まずは体験！入門！身近な施設でボランティア」の作成、配布  
福祉への理解促進とボランティア活動へのきっかけ作りを目的に、市内福祉施設の

受入状況を取りまとめ、中学校区ごとに掲載した冊子を作成、配布した。

⑥とよはしボランティアネットワーク事業の推進

市民がさらに充実したボランティア活動に取り組めるよう、市内のボランティアの連携を推進するとよはしボランティアネットワークの事務局として積極的にサポートを行った。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
構成メンバー	111団体 個人27名	114団体 個人37名	△3団体 △10名
連絡会の実施	年12回	年12回	0回
連絡会メンバー	14団体・22名	14団体・22名	0団体・0名
年次集会	年1回 参加者63名	年1回 参加者105名	0回 △42名
交流会	下記研修会と 合同開催	年1回 30名	△1回 △30名
グループ運営研修会 (再掲)	年1回 18名	年1回 42名	0回 △24名
ガイドブック作成	掲載106団体	掲載106団体	0団体
通信の作成・配布	月1回	月1回	0回

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため交流会と運営研修会は合同実施

⑦ボランティア活動への助成

ボランティアセンター登録または「とよはしボランティアネットワーク」に参加している団体を対象に、各団体の事業に必要な経費の一部を助成した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
助成件数	3件	4件	△1件
助成額	240,000円	186,495円	53,505円

⑧ボランティアグループの活動支援

下記のボランティアグループの事務局として運営にあたりるとともに、利用者とボランティアとのコーディネート業務を行い、その活動を積極的に支援した。

1) 視覚障害者ガイドヘルプ「かるがも」（会員…44名）

「視覚障害者ガイドヘルプボランティア講習会」の修了者を中心にボランティアグループを結成し、視覚障害者ガイドヘルプサービスを実施した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
通 院	11件 11名	16件 16名	△5件 △5名
研修会等行事参加	1件 1名	13件 13名	△12件 △12名
散歩	97件 97名	47件 47名	50件 50名
Q O L の 向 上	168件 168名	254件 254名	△86件 △86名

その他	0件 0名	2件 2名	△2件 △2名
合計	277件 277名	332件 332名	△55件 △55名

※その他…福祉実践教室の講師として協力（12件、36名）

2) 肢体不自由者ガイドヘルプ「渋茶倶楽部」（会員…29名）

肢体不自由者ガイドヘルプボランティア講習会の修了者を中心としたグループにより、肢体不自由者の外出や社会参加を支援した。

○ガイドヘルプの実施

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
研修会等行事参加	0件 0名	2件 12名	△2件 △12名
買 物	3件 3名	19件 20名	△16件 △17名
散 歩	101件 101名	115件 115名	△14件 △14名
Q O L の 向 上	2件 3名	8件 9名	△6件 △6名
施設内行事参加	0件 0名	3件 13名	△3件 △13名
その他	0件 0名	3件 3名	△3件 △3名
合計	106件 107名	150件 172名	△44件 △65名

○交流事業の実施（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
実施回数	0回	3回	△3回
利用者の参加	0名	27名	△27名
ボランティア参加	0名	39名	△39名

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（13件、37名）

3) 点工房（会員…44名）

「点字広報とよはし」や「点字市議会だより」の制作を中心に、点訳活動を通して視覚障害者に対する情報保障活動を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
広報とよはし	毎月1回 60部	毎月1回 60部 (4月は66部)	0回 0部 (4月△6部)
市議会だより	年5回 65部	年5回 65部	0回 0部
玉手箱	毎月101項 希望者回覧	毎月101項 希望者回覧	0項
とよひかり	46週24項	50週24項	△4週0項
個人依頼等	238件	210件	28件
合計	313件	289件	24件

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（13件、27名）

4) 音訳グループ ぴっち（会員…40名）

「声の広報とよはし」や「声のとよはし市議会だより」の制作、福祉団体や個人からの依頼に対する音訳活動を通して、視覚障害者への情報保障活動を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
広報とよはし	毎月1回	毎月1回	0回
市議会だより	年5回	年5回	0回
ホーム通信	毎月90分 2巻	毎月90分 2巻	0分 0巻
玉手箱	毎月60分 (5月は中止) 2巻	毎月60分 2巻	(△1ヵ月)
障害者団体機関紙	23件	27件	△4件
個人依頼等	97件	108件	△11件
合 計	160件	176件	△16件

※その他…福祉実践教室等の講師として協力（2件、6名）

5) 豊橋さなえ会（会員…18名）

高齢者、障害者等に対して食事サービスを中心とする援助活動を行った。

- ・老人誕生給食「寿弁当」の配布（延べ143食）

毎月第1火曜日、その月に誕生日を迎える高齢者等に弁当をプレゼントした。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～6月、2～3月は活動自粛

- ・料理講習会の実施協力
- ・おせち料理の配布 [歳末たすけあい配分金事業] ※コロナ禍により活動自粛
- ・各種福祉関連行事への参加、協力

6) おもちゃ図書館（会員…16名）

障害のある幼児童を含む子どもたちの健やかな成長や発達を促すため、おもちゃの貸出や保護者・ボランティア等の交流活動を実施した。

○なかよしライブラリー

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
年間開催数	第1、3土曜日 年間12回	第1、3土曜日 年間20回	△8回
利用者 (幼児童) (保護者)	231名 (137名) (94名)	354名 (197名) (157名)	△123名 (△60名) (△63名)
ボランティア	33名	86名	△53名

○東ライブラリー

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
年間開催数	第2土曜日 年間7回	第2土曜日 年間10回	△3回
利用者 (幼児童) (保護者)	29名 (18名) (11名)	87名 (48名) (39名)	△58名 (△30名) (△28名)
ボランティア	28名	56名	△28名

○特別開館

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
年間開催数	年間21回	年間32回	△11回
利用者	119名	266名	△147名
ボランティア	39名	54名	△15名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～5月は閉館

7)レクリエーションリーダー連絡会（会員…107名）

「地域で活躍!!レクリエーションリーダー講座」修了者で結成し、体操やレクリエーション活動などを通して、高齢者の介護予防事業に取り組んだ。

- ・連絡会の実施（毎月1回第1木曜日）
- ・介護予防サロン運営協力（市内40ヶ所）
- ・スクリーニング実施協力

受付、運動機能測定、「笑って元気！」の内容説明と参加者受付を行った。

- ・「笑って元気！」実施協力（市内1ヶ所）
- ・介護予防を目的とした教室で、体操やレクリエーションの実施運営に協力した。

⑨福祉施設ボランティア受入担当者連絡会

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
参加施設数	中止	年1回・21施設	△1回・△21施設

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、施設でのボランティア受入中止

⑩大学、専門学校との連携に関わる連絡会

学生のボランティア参加促進に関わる連携について、学校担当者と協議した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
参加校	年1回 3大学、1専門学校	年1回 2大学、2専門学校	0回 1大学 △1専門学校

⑪第28回東三河ボランティア集会（共催事業・令和2年度は豊川市が幹事）

東三河ボランティア集会実行委員会に参加し企画・運営に協力したが、コロナ禍のため規模を縮小し、講演のみをオンラインで実施した。

- 1)期 日 令和3年2月6日(土) 午前10時～11時45分
- 2)会 場 オンライン
- 3)参加者 38名 (豊橋市からは5名)

#### (14)福祉教育の推進

次代を担う児童・青少年に対して、ボランティア体験学習を中心とする福祉教育を関係機関やボランティアの協力を得て実施するとともに、福祉のまちづくり実現のために、各種福祉情報の提供や広報啓発活動並びに助成事業を行った。

##### ①豊橋市社会福祉協力校の委嘱と活動費の助成(6校)

- 1)小学校(3校) … 幸小学校、植田小学校、二川小学校
- 2)中学校(3校) … 青陵中学校、東陽中学校、高師台中学校

##### ②豊橋市福祉教育研究校の委嘱と活動費の助成(3校)

- 1)小学校(1校) … 杉山小学校
- 2)中学校(2校) … 前芝中学校、豊城中学校

##### ③社会福祉協力校(研究校)連絡会の開催

社会福祉協力校(研究校)と福祉教育に関する意見交換を行った。(年開催数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
実施状況	2	2	0

##### ④児童生徒の福祉実践教室等の教育活動への企画協力(講師派遣)

社会福祉協力校(研究校)を中心に、開催を希望する学校において、手話や点字、視覚障害者ガイドヘルプ等の体験学習や障害についての理解を深める講演会、施設体験学習を実施すると共に、認知症を主とした高齢者理解のプログラムを提供した。

##### 1)福祉実践教室等の共催

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
福祉実践教室	7校	9校	△2校
認知症サポーター講座	3校	5校	△2校

##### 2)福祉学習への協力

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
相談件数(学校等)	30件	58件	△28件
対象児童、生徒人員	2,708名	7,020名	△4,312名
講師人数	240名	313名	△73名
受入協力施設	中止	1,079施設	△1,079施設



⑤青少年等ボランティア福祉体験学習事業

社会福祉協力校、終了校の中・高校生が社会福祉施設活動や福祉行事に参加するボランティア体験学習を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、下記⑦を代替事業として実施した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
高校生ワークキャンプ 事前研修 実習	0校・0名 0校・0名	4校・17名 4校・17名	△4校・△17名 △4校・△17名
中学生体験学習 事前研修 実習	0校・0名 0校・0名	12校・46名 13校・60名	△12校・△46名 △13校・△60名
いきいきフェスタ 事前研修 実習	0校・0名 0校・0名	11校・149名 19校・281名	△11校・△149名 △19校・△281名

⑥小学生のためのボランティア体験学習事業

小学生の福祉の心の育成を目的に、地域で関わることができるボランティア体験プログラム（介護予防サロンでのボランティア体験）を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、下記⑦を代替事業として実施した。

1) 対 象

介護予防サロンを実施している校区の小学校に通う児童（原則4～6年生）

2) 受入期間

夏休み期間中（8月）のサロン開催日（2日間）より選択（複数日選択可）

3) 実施状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
受入サロン数	0ヶ所	35ヶ所	△35ヶ所
延べ参加者数	0名	174名	△174名

⑦夏休み福祉体験学習代替事業「コロナに負けるな！こんな時だからこそ出来ること！みんなで作って贈って交流体験！」

児童生徒一人ひとりが折り紙等のクラフトを持ち寄って作った作品を地元の福祉施設に贈り、受け取った福祉施設にはお礼品を用意してもらい学校に届けることで、学校と地元の福祉施設との交流を図った。

1) 対象

小学生（原則4～6年生）～高校生

2) 実施状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
参加学校数	小学校14校 中学校3校 高校4校	実施なし	14校 3校 4校
参加福祉施設数	25施設	実施なし	25施設

#### ⑧福祉活動等助成事業

社会福祉協力校（研究校）事業の委嘱を終了した学校をフォローするため、独自に取り組んだ福祉教育活動に対して助成を行った。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
助成実績	8校 150,292円	15校 294,609円	△7校 △144,317円

#### ⑨福祉教育啓発ポスター「きつず・ぼらんていあ」の配布

福祉についての理解を深めるための啓発ポスターを作成し、市内の小中高等学校に配布した。（年2回、90校、1,249クラス）

#### ⑩福祉学習用の参考資料の作成、配布

- 1)福祉実践教室テキスト「福祉教室ガイド」の作成・配布
- 2)福祉・ボランティアQ&Aガイドの配布
- 3)福祉学習テキスト「ほっと！すてっぷ」の配布
- 4)福祉施設エリアガイドの配布

#### ⑪図書・ビデオライブラリーの設置

学校、市民に対する福祉情報提供サービスとして、福祉やボランティア活動についての学習用図書並びにビデオを無料で貸し出すライブラリーを開設した。

- ・図書貸出…58件、122冊
- ・DVD貸出…3件、9本

#### ⑫社会福祉活動・ボランティア活動者の会長表彰

日頃から社会福祉活動・ボランティア活動に積極的に参加し、他の模範となるような生徒に対し、表彰盾を贈呈した。

- 1)表彰対象 豊橋市内の高等学校生徒（市内10校）
- 2)受賞者 5名

### (15)福祉人材バンク事業の推進

福祉サービス事業従事者確保のため、福祉人材の就労あっ旋・紹介を行う福祉人材無料職業紹介事業(厚生労働大臣認可…平成11年2月1日)を実施した。また、在宅福祉サービスや社会福祉施設、ボランティア活動等への理解を深めるために、広報啓発活動や各種講座を開催した。

#### ①福祉の仕事に関する相談の受付件数

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
新規求職	103	71	32
新規求人	483	604	△121
求人求職相談件数	1,348	1,691	△343
合 計	1,934	2,366	△432

#### ②ネット紹介システムの実施(平成16年3月23日開始、平成18年12月18日リニューアル)

中央福祉人材センター、愛知県福祉人材センターと連携し、インターネットによる職業紹介「福祉のお仕事 ネット紹介システム」を運用した。

[ホームページアドレス <http://www.fukushi-work.jp/>]

#### ③講演会、研修会の実施

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
福祉人材バンク講演会	年1回 8名	年1回 7名	0回 1名
施設職員のための 福祉レクリエーション 入門講座	全6回 受講6名 修了5名	全6回 受講10名 修了8名	0回 △4名 △3名

#### ④福祉の就職総合フェアの実施(実績は参加者数)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
東三河会場(本会主催)	56	112	△56

※その他、愛知県福祉人材センター主催のフェア2回に職員を派遣

#### ⑤キャリア支援専門員の配置

関係機関との情報交換等により詳細な求人・求職状況を把握し、無料職業紹介所やハローワークの求職者の希望に沿ったマッチングを行うキャリア支援専門員を配置し、福祉人材の確保及び定着化に努めた。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
ハローワーク巡回相談 (豊橋、豊川、新城)	毎月各所1回	毎月各所1回	0回
福祉人材センター・バン ク相談員定例会	毎月1回	毎月1回	0回

⑥潜在介護福祉士等の職場復帰支援プログラム

福祉分野の人材確保のため、福祉有資格者の就労を支援する講座を実施した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
第1回(2日間)参加者数	中止	4	△4
第2回(2日間)参加者数	1	2	△1
第3回(2日間)参加者数	2	0	2
合 計	3	6	△3

⑦福祉人材確保のための資料等の作成、配布

- 1) 社会福祉施設紹介冊子「社会福祉施設のあらまし」の作成
- 2) 福祉の仕事に関する総合情報冊子「福祉ワークとよはし」の作成
- 3) 人材バンク関連資料の配布、広報、啓発活動の実施

(16)とよはしファミリー・サポート・センターの運営

会員相互の育児援助による仕事と育児の両立を目的に次の事業を実施した。

①アドバイザー並びにサブリーダーの配置・会員数の状況

- 1) 主任アドバイザー1名、アドバイザー1名、サブリーダー 市内9ブロック 13名
- 2) 会員数の状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
援助会員数	347	353	△6
依頼会員数	1,539	1,552	△13
両方会員数	161	172	△11
合 計	2,047	2,077	△30

②活動実績（子ども1人を1件と数えた件数）

活動内容	令和2年度	令和元年度	比較
1. 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	398	522	△124
2. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	784	671	113
3. 保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	46	62	△16
4. 学校の放課後の預かり	107	22	85
5. 児童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	607	793	△186
6. 児童クラブからの帰宅後の預かり	84	86	△2
7. 子どもの病気時の援助	8	14	△6
8. 子どもの習い事等の場合の援助	1,222	1,723	△501
9. 保育所・学校等休み時の援助	224	209	15
10. 保育所等施設入所前の援助	0	2	△2
11. 保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	58	12	46
12. 保護者等の求職活動中の援助	1	2	△1
13. 保護者等の冠婚葬祭による外出 他の子どもの学校行事の場合の援助	8	30	△22
14. 保護者等の外出の場合の援助	349	360	△11
15. 保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0	8	△8
16. 学校の登下校時の援助	310	351	△41
17. 病院の送迎及び同行	21	15	6
18. 講習会の託児	38	73	△35
小 計	4,265	4,955	△690
19. 緊急時の予約受付	3	13	△10
合 計	4,268	4,968	△700

③会員講習会等の実施

会員が安心して援助活動を行うことができるように講習会を開催し、運営上の重要事項や託児を行う上で必要な知識の周知を図った。

区 分	令和2年度	令和元年度	比較
会員講習会	年3回 91名	年3回 157名	0回 △66名
フォローアップ 講習会(救命講習含む)	年4回 会員59名	年5回 会員78名	△1回 △19名

スキルアップ講座 (援助・両方会員)	年1回 会員13名	年1回 会員13名	0回 0名
会員交流会	年1回 会員13名 子ども14名	年1回 会員21名 子ども28名	0回 △8名 △14名
ミニ交流会	年1回 会員5名 子ども1名	年1回 会員5名 子ども2名	0回 0名 △1名
連絡調整会議 (サブリーダー)	年2回 18名	年1回 (1回中止) 13名	1回 5名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会員講習会・救命講習会を各1回中止

#### ④広報誌等の発行

- 1) ファミリー・サポート・センター通信「子育てサポート」の作成、配布
- 2) 「センターだより」の発行（年3回、全会員に送付）
- 3) LINE公式アカウントによるファミリー・サポート・センターの情報提供

#### (17)豊橋市つどいの広場の運営

豊橋市から委託を受けて、主に乳幼児（0歳から3歳）とその保護者が気軽に集うことができる機会により、「密室育児」による孤立感、閉塞感の解消と子育て・悩み相談や育児に関する情報提供など、子育て支援のための事業を実施した。

①アドバイザー配置状況      アドバイザー1名、アルバイト9名

#### ②開所場所・日時

- 1) 総合福祉センターあいつピア      /毎週月・木・金曜日      午前10時～午後3時
- 2) 牟呂地域福祉センター              /毎週火・水・木曜日      午前10時～午後3時
- 3) アイプラザ豊橋                      /毎週火・水・木曜日      午前10時～午後3時

#### ③利用状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
総合福祉センター あいつピア	開所 127日 大人1,585名 子ども1,777名 相談件数34件	開所 140日 大人3,253名 子ども3,716名 相談件数111件	△13日 大人△1,668名 子ども△1,939名 相談件数△77件
牟呂地域福祉 センター	開所 128日 大人1,066名 子ども1,200名 相談件数53件	開所 147日 大人2,677名 子ども3,106名 相談件数101件	△19日 大人△1,611名 子ども△1,906名 相談件数△48件
アイプラザ豊橋	開所 119日 大人1,641名 子ども1,807名 相談件数120件	開所 136日 大人3,736名 子ども4,040名 相談件数191件	△17日 大人△2,095名 子ども△2,233名 相談件数△71件

愛知県緊急事態宣言を受けて、4/14(火)～5/31(日)は全て臨時休業。宣言解除後、感染症拡大防止のため定員数を設け、6月～9月は1時間制、10月から2部制(午前と午後)とした。

④専門相談、ミニ講座等の実施

1) 歯科衛生士、保健師、保育士、管理栄養士いずれかによる専門相談(4月、5月は愛知県緊急事態宣言を受けて休業のため中止、6月より毎月1回)

2) 専門医による子育て講演会の実施

「0～3歳の子どもの発達について」をテーマに講演会の実施(あイトピア・アイプラザ豊橋年1回、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため牟呂地域福祉センターは中止)

3) 子育てミニ講座の実施

保育士、音楽療法士、管理栄養士等による楽しい遊びや学習を行う子育てミニ講座を、スタッフ、親子の交流やふれあいの場として実施した。

あイトピア11回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)、牟呂地域福祉センター11回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止)、アイプラザ豊橋10回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止)。

⑤LINE公式アカウントによるつどいの広場の情報提供(3会場)

(18)在宅福祉サービスの提供

①介護保険事業の実施

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
居宅介護支援事業	3事業所 延べ14,037件	3事業所 延べ13,879件	0事業所 158件
訪問介護事業	2事業所 延べ26,244回 24,433.5時間	3事業所 延べ30,234回 27,890.5時間	△1事業所 △3,990回 △3,457時間
総合事業 訪問型サービス	2事業所 延べ13,425回 延べ13,444時間	3事業所 延べ16,084回 延べ16,093.5時間	△1事業所 △2,659回 △2,649.5時間
訪問入浴	1事業所 延べ201世帯 延べ1,103回	1事業所 延べ228世帯 延べ1,171回	0事業所 △27世帯 △68回
通所介護	1事業所 延べ482名 延べ5,075回	1事業所 延べ384名 延べ4,205回	0事業所 98名 870回
総合事業 通所型サービス	1事業所 延べ226名 延べ1,136回	1事業所 延べ245名 延べ1,489回	0事業所 △19名 △353回

②障害福祉サービスの提供

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
障害者相談支援	1事業所 利用支援399件 継続支援1,813件 地域相談支援3件	1事業所 利用支援466件 継続支援2,007件 地域相談支援14件	0事業所 △67件 △194件 △11件
障害者 ホームヘルパー	1事業所 延べ1,077世帯 延べ11,596回 延べ11,948.5時間	1事業所 延べ1,146世帯 延べ10,790回 延べ11,865時間	0事業所 △69世帯 806回 83.5時間
障害者 ガイドヘルパー	1事業所 延べ129世帯 延べ446回 延べ598時間	1事業所 延べ130世帯 延べ480回 延べ779.5時間	0事業所 △1世帯 △34回 △181.5時間
障害者 訪問入浴	1事業所 延べ47世帯 延べ240回	1事業所 延べ24世帯 延べ143回	0事業所 23世帯 97回

③避難行動要支援者登録台帳作成業務（豊橋市より受託）

日頃の見守りと発災時の対応のため、災害時に支援が必要な方の登録を支援した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
登録台帳作成件数	26件	39件	△13件

(19)災害時要支援者支援体制の構築

①災害活動支援推進計画に基づく事業の推進

地震など大規模災害に対応するための「災害活動支援推進計画（第5版）」に基づき、災害ボランティアセンターを共同設置する豊橋市とも連携し、人材確保や体制整備に努めた。

1)災害ボランティアコーディネーター連絡会

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
会員の状況	A会員 223名 B会員 129名 合 計 352名	A会員 222名 B会員 124名 合 計 346名	1名 5名 6名
連絡会の開催	中止	年1回 参加者38名	△1回 △38名

※連絡会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

2)災害ボランティアコーディネーター養成講座等人材の育成

災害ボランティアセンターの主たる運営者となる災害ボランティアコーディネーターを確保する事業を実施した。



区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
養成講座	全1回 受講者16名 連絡会参加14名	全2回 受講者21名 連絡会参加18名	△1回 △5名 △4名
レベルアップ講座	年1回 30名	年1回 29名	0回 1名
豊橋市総合防災訓練	中止	年1回 参加者41名	△1回 △41名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、養成講座は1回に縮小して実施、防災訓練は中止。

②愛知県社会福祉協議会・市町村社協災害対応支援部会への参加、協力

災害時活動における県内市町村社協の連携推進を目的として愛知県社会福祉協議会が設置する部会に、東三河ブロックとして協力した。(令和2年度は田原市が幹事)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
災害対応支援部会	年2回	年2回	0回
災害対応支援会議	年1回	年1回	0回

③東三河ブロック社会福祉協議会・災害担当者連絡会の開催

災害時の連携体制構築のため、東三河ブロックの社会福祉協議会職員が参集し、情報交換によりそれぞれの課題を共有すると共に、今後のブロック内連携のあり方について協議した。(令和2年度は田原市が幹事)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
災害担当者連絡会	年1回 5市2町1村	年1回 4市2町1村	0回

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催。

④事業継続計画（BCP）に基づく備蓄

大規模災害時の事業継続計画に基づき、発災後の事業継続のため、職員の活動に必要な5日分の食糧並びに物品の備蓄を行った。

⑤災害時における相談業務等に関する協定

大規模災害等が発生した場合において、被災者等を対象とした相談会を円滑に行うことを目的とした協定を豊橋市と締結した。[令和2年8月19日(水)]

#### 4. 一般事業

##### (1) 児童・母子福祉事業

- ①あかいはね子どもの遊び場の設置（15カ所）
- ②母子・父子世帯等児童新入・進学祝品の贈呈（計234名）
  - 1) 小学校入学児童：母子世帯…123名、父子世帯…2名
  - 2) 中学校入学児童：母子世帯…100名、父子世帯…8名、養育者世帯…1名
- ③豊橋母子福祉会事業への助成（歳末たすけあい配分金）
  - ・クリスマス会開催費の助成
- ④豊橋保育協会への助成
- ⑤豊橋市幼稚園協会への助成
- ⑥民間保育所遊具等整備資金の助成（49施設）
- ⑦児童福祉週間関係行事への協力
- ⑧優良子ども会への記念品贈呈（三ノ輪三区子ども会）

##### (2) 福祉教育振興基金助成事業

児童養護施設等や里親の元で生活する児童が進学や就職するための経費の一部を助成し、児童の自立に向けての環境づくりを支援した。

（平成14年度故眞木きく氏からの遺贈及び平成29年度豊橋市からの寄付金に基づく事業）

##### ①助成対象

- ・豊橋若草育成園、豊橋ゆたか学園、豊橋平安寮、岩崎学園、里親
- ・高等学校、大学等への進学に伴う修学資金、就学支援金、就職支度金

##### ②助成金額単価

進学先	助成金額	
	修学資金	就学支援金、就職支度金
公立高校	月10,000円	100,000円
私立高校	月15,000円	100,000円
特別支援学校	月5,000円	100,000円
国公立大学	月10,000円	400,000円以内
私立大学		600,000円以内
就職	—	50,000円

### ③助成実績

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
修学資金 (高等学校等)	32件・3,010,000円 公立 17件 私立 2件 特別支援学校 13件	27件・2,475,000円 公立 13件 私立 1件 特別支援学校 13件	5件・535,000円 4件 1件 0件
修学資金 (大学等)	1件・120,000円 国公立 1件	1件・120,000円 国公立 1件	0件
就学支援金 (高等学校等)	9件・900,000円 公立 6件 私立 1件 特別支援学校 2件	13件・1,300,000円 公立 6件 私立 1件 特別支援学校 6件	△4件・△400,000円 0件 0件 △4件
就学支援金 (大学等)	0件	1件・205,650円 国公立 1件	△1件・△205,650円 △1件
就職支度金	4件・200,000円	3件・150,000円	1件・50,000円
合 計	46件・4,230,000円	45件・4,250,650円	1件・△20,650円

### (3)高齢者福祉事業

#### ①ひとり暮らし高齢者「ふれあい料理講習会」

ひとり暮らしの高齢者の食生活改善や仲間づくり、ボランティアとの交流

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
総合福祉センター あイトピア	全4回 参加者17名	全9回 参加者20名	△5回 △3名
つつじが丘地域 福祉センター	全4回 参加者10名	全9回 参加者15名	△5回 △5名
大清水地域福祉 センター	全5回 参加者13名	全9回 参加者20名	△4回 △7名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全10回予定のうち5回もしくは6回は中止

#### ②「クッキングパパ」

ひとり暮らし高齢者「ふれあい料理講習会」の修了者の男性を中心に結成されたグループの活動を支援した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
総合福祉センター あイトピア	全4回 参加者10名	全9回 参加者15名	△5回 △5名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全10回予定のうち6回は中止

③敬老祝品の贈呈

- 1) 饅頭（88歳及び99歳以上） … 2,000名
- 2) バスタオル（99歳） … 102名
- 3) タオルセット（100歳以上） … 216名

④豊橋市介護者表彰

7年以上の長期にわたり、在宅でねたきり高齢者、重度障害者等を介護されている方に対してその労をねぎらい、感謝状及び記念品を贈呈した。（被表彰者…5名）

表彰伝達式…令和3年3月30日（火） 於：総合福祉センターあイトピア

⑤ダイヤモンド婚・金婚記念品の贈呈

ダイヤモンド婚（結婚60周年）と金婚（結婚50周年）を迎えたご夫婦に対し、豊橋市高齢者福祉大会において記念品の花束を贈呈した。

（ダイヤモンド婚…50組、金婚…96組）

⑥老人クラブ活動の育成

- 1) 活動費の助成
- 2) 高齢者囲碁・将棋大会への協力 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- 3) 高齢者趣味の演芸大会への協力 ※ //

⑦要介護認定訪問調査事業の受託実施

訪問調査業務を豊橋市及び他市区町村より受託し、申請世帯の訪問調査を実施した。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
調査依頼件数	4,233件	8,341件	△4,108件
調査実施件数	4,404件	8,162件	△3,758件

(4)障害者（児）福祉事業

①障害者団体活動への援助、協力

- 1) 豊橋市手をつなぐ育成会
  - ・事業費の助成 ※助成事業中止
  - ・中学卒業祝品の贈呈（令和2年度実績…1名）
  - ・クリスマス会開催費の助成（歳末たすけあい配分金）
- 2) 豊橋市肢体不自由児（者）父母の会
  - ・事業費の助成
  - ・クリスマス会開催費の助成（歳末たすけあい配分金）
- 3) 豊橋精神障害者地域家族会への助成
- 4) 豊橋身体障害者協会への助成
- 5) 豊橋身体障害者（児）福祉団体連合会への助成
- 6) 豊橋市聴覚障害者協会への助成 ※助成事業中止
- 7) 愛友会への助成

②身体障害者リフトカーの貸出

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
貸出件数	3	36	△33

③「障害児(者)とボランティアのつどい」の開催(年1回)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
参加者数 (障害児者、家族) (ボランティア)	409 (291) (118)	200 (101) (99)	209 190 19

※集合してのレクリエーション交流を代替し、施設・団体に募り寄せられたメッセージカードをボランティアが『アマビエ』の形に組み立て、その作品をあいトピアへ展示した。(参加者数はメッセージカード数とアマエビ作成ボランティアの人数)

④「2021年 豊橋市障害者はたちのつどい」(成人式)の共催(年1回)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
新成人参加者	中止	20	△20

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため式典は中止し、該当する新成人68名に記念品・祝辞・お祝いメッセージビデオを送付した。

⑤「伸びゆく子どもたちの作品展」の助成(豊橋市特別支援教育研究協議会) ※助成事業中止

⑥在宅障害者「なかよし料理講習会」

在宅障害者の仲間づくり、ボランティアとの交流、社会参加の促進

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
総合福祉センター あいトピア	全4回 8名	全9回 11名	△5回 △3名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全10回予定のうち6回は中止。

⑦とよはし障害者青年学級

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアとの交流を深める。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
会員数 (障害者) (ボランティア)	90 (69) (21)	112 (90) (22)	△22 (△21) (△1)
実施状況	中止	年5回 延べ533名	△5回 △533名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全6回予定を全て中止。

(5)校区社会福祉協議会の育成指導

住民主体による地域福祉の増進のために、市内の10小学校区に校区社会福祉協議会を設置し、地域の特性、ニーズに応じた地域福祉活動を展開した。

松葉校区社会福祉協議会、新川校区社会福祉協議会、大村校区社会福祉協議会  
下地校区社会福祉協議会、高師校区社会福祉協議会、八町校区社会福祉協議会  
吉田方校区社会福祉協議会、旭校区社会福祉協議会、幸校区社会福祉協議会  
芦原校区社会福祉協議会

## (6)施設の管理及び運営

地域における福祉活動の拠点施設を管理、運営することにより、地域福祉増進のための各種活動を展開するとともに、高齢者等に必要な福祉情報やサービスを提供した。

### ①利用の状況

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
総合福祉センター あいトピア (指定管理)	開設 271日 延べ利用回数 4,314回 延べ利用者 32,883名	開設 309日 延べ利用回数 5,760回 延べ利用者 72,782名	△38日 △1,446回 △39,899名
八町地域福祉 センター (指定管理)	開設 271日 延べ利用回数 1,700回 延べ利用者 16,334名	開設 309日 延べ利用回数 2,036回 延べ利用者 26,665名	△38日 △336回 △10,331名
大清水地域福祉 センター (指定管理)	開設 271日 延べ利用回数 2,311回 延べ利用者 25,327名	開設 309日 延べ利用回数 3,036回 延べ利用者 55,919名	△38日 △725回 △30,592名
牟呂地域福祉 センター (指定管理)	開設 271日 延べ利用回数 2,485回 延べ利用者 23,286名	開設 309日 延べ利用回数 2,978回 延べ利用者 45,458名	△38日 △493回 △22,172名
つつじが丘地域 福祉センター	開設 271日 延べ利用回数 2,345回 延べ利用者 22,773名	開設 309日 延べ利用回数 2,695回 延べ利用者 37,328名	△38日 △350回 △14,555名
東部老人会館	開設 263日 延べ利用者 4,902名	開設 291日 延べ利用者 11,040名	△28日 △6,138名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、所轄行政の指示に基づき閉館・時間短縮・定員制限等を実施。

## (7)啓発及び広報活動

広報紙やポスター、パンフレット、インターネット、ソーシャルメディア等を活用して、本会事業の啓発に努めた。

### ①「とよはし社協だより」（本会広報紙、A4版8ページ）

年3回（6月1日、8月1日、3月1日）発行、全世帯配布、発行部数 120,000部

### ②「社協のあらまし（事業概要）」…2色刷、14ページ

### ③ホームページの運営

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
年間アクセス件数	46,153	63,720	△17,567
月平均件数	3,846	5,310	△1,464
累 計	609,072	562,919	46,153

1) 豊橋市社会福祉協議会ホームページ

本会事業紹介や情報公開を目的としたホームページを運用した。

[ホームページアドレス <http://toyohashi-shakyo.or.jp/wordpress/shakyo/>]

2) ホームページ「ボランティアの扉」

ボランティア団体の活動紹介やボランティア活動に関する情報の提供を目的としたホームページを運用した。

[ホームページアドレス <http://toyohashi-shakyo.or.jp/wordpress/tobira/>]

3) LINEによる情報提供

ソーシャルメディア LINE の友だち登録を進め、市民への情報発信を行った。

- ・ ボランティアセンター登録 1,361件
- ・ ファミリーサポートセンター登録 325件
- ・ つどいの広場登録 1,670件

④いきいきフェスタ 2020

市民の社会福祉への理解を深めることを目的に「命の尊さ・共に生きる」をテーマとし「市民福祉の日（8月22日）」の行事として実施予定であったが、コロナ禍の為中止とし、規模を縮小して豊橋市社会福祉大会のみ実施した。

1) 期 日 令和2年8月23日(日)

2) 会 場 ライフポートとよはし

⑤豊橋市社会福祉大会（豊橋市と共催）

社会福祉の第一線で活躍する関係者が一堂に会し、社会福祉事業功労者を顕彰した。

1) 豊橋市社会福祉活動顕彰（大章…3，銀有功章…3，銅有功章…7，実行章…5）

2) 豊橋市社会福祉協議会会長表彰（15名）

3) 豊橋市長感謝（1名）

4) 豊橋市社会福祉協議会会長感謝（161名）

5) 中央共同募金会会長感謝（1団体）

6) 「福祉についての書道・ポスター作品コンクール」入賞者表彰（中止）

## (8)共同募金運動への協力

### ①共同募金運動（10月1日～3月31日）

「国民たすけあい」の精神を基調とし、国民各層の社会福祉に対する理解と関心を培うとともに、民間社会福祉事業の発展に寄与するために、多くの個人、団体、法人等の協力により、次のとおり成果を収めた。

1)豊橋市共同募金委員会運営委員会（年2回、運営委員26名、監事2名）

#### 2)実 績

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
地域募金	11,270,134円	11,791,427円	△521,293円
法人・事業所募金	5,623,842円	6,079,200円	△455,358円
街頭募金	355,815円	1,523,656円	△1,167,841円
学校募金	1,339,961円	1,251,163円	88,798円
職域募金	1,443,127円	1,177,810円	265,317円
篤志募金	1,475,812円	1,045,887円	429,925円
県共募預け金	174,518円	663,099円	△488,581円
合 計	21,683,209円	23,532,242円	△1,849,033円

### ②歳末たすけあい運動（12月1日～12月31日）

#### 1)実 績

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
市民総世帯募金	12,381,997円	12,825,969円	△443,972円
街頭募金	243,137円	574,155円	△331,018円
職域募金	273,278円	318,235円	△44,957円
篤志募金	1,468,698円	1,381,794円	86,904円
県共募預け金	58,000円	0円	58,000円
小 計	14,425,110円	15,100,153円	△675,043円
災害等予備金	2,235,621円	1,330,468円	905,153円
合 計	16,660,731円	16,430,621円	230,110円

#### 2)配分状況

歳末たすけあい義援金配分委員会において配分についての協議を行い、市内の要援護世帯等に対し、次のとおり配分を行った。

- ・歳末たすけあい義援金配分委員会(委員15名・年2回)



・配分実績

区 分		人 員	1 人 当 たり 額	配 分 額
1 次 配 分	要援護世帯（単身世帯）	118 人	4,000 円	472,000 円
	要援護世帯（複数世帯）	551 人	3,000 円	1,653,000 円
	交通遺児世帯	0 人	10,000 円	0 円
	通所施設（人員6～49人）	1,601 人	2,000 円	3,202,000 円
	通所施設（人員50人以上）	7 施設	100,000 円	700,000 円
	ひとり暮らし老人おせち料理（豊橋さなえ会）	中止	社協ヘルパー派遣世帯	0 円
	東三更生保護会	更生保護施設		60,000 円
	父母の会クリスマス会	豊橋市肢体不自由児(者)父母の会		40,000 円
	育成会クリスマス会	豊橋市手をつなぐ育成会		40,000 円
	母子福祉会クリスマス会	豊橋市母子福祉会		40,000 円
	障害者はたちのつどい	障害者成人式		266,282 円
	小 計			6,473,282 円
2 次 配 分	重度心身障害児	654 人	8,000 円	5,232,000 円
	重度心身障害者	116 人	8,000 円	928,000 円
	児童福祉施設退所予定者	9 人	60,000 円	540,000 円
	三宝厚生館退所予定世帯	19 人	10,000 円	190,000 円
	小 計			6,890,000 円
災害見舞金		被災世帯（9 世帯）		580,000 円
総 計			13,943,282 円	

※運動推進費 … 756,000 円、災害等予備金 … 1,961,449 円

③災害見舞金の支給（昭和59年～）

火災、風水害等の災害による被災世帯に対して、見舞金を支給した。

区 分		令和2年度	令和元年度	比 較
火 災	全焼	5 件 300,000円	1 件 60,000円	4 件 240,000円
	半焼	1 件 30,000円	4 件 120,000円	△3 件 △90,000円
風 水 害	全壊	0 件 0 円	0 件 0 円	0 件 0 円
	半壊	1 件 30,000円	0 件 0 円	1 件 30,000円
死 亡	生計維持者	1 件 100,000円	0 件 0 円	1 件 100,000円
	上記以外	2 件 120,000円	0 件 0 円	2 件 120,000円
合 計		10件 580,000円	5 件 180,000円	5 件 400,000円

④第72回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール」の実施（応募総数…2,350点）

児童生徒の社会福祉に対する理解をより深め、「たすけあい」の心を育成するために実施し、優秀作品については、展示会を行った。

年2回／アピタ向山、総合福祉センターあいトピア

(9) 諸団体への助成

地域福祉の増進のために、諸団体の活動費並びに諸行事に対し助成を行った。

分 類	団 体 名
児 童 福 祉 事 業	豊 橋 保 育 協 会
	豊 橋 市 幼 稚 園 協 会
	民 間 保 育 所
高 齢 者 福 祉 事 業	豊 橋 市 老 人 ク ラ ブ 連 合 会
障 害 者 福 祉 事 業	豊橋市肢体不自由児（者）父母の会
	豊橋精神障害者地域家族会
	豊 橋 身 体 障 害 者 協 会
	豊橋身体障害者（児）福祉団体連合会
	愛 友 会
地 域 福 祉 活 動	豊橋市民生委員児童委員協議会
	モ デ ル 民 協
	校 区 社 会 福 祉 協 議 会
	豊 橋 市 自 治 連 合 会
	豊橋人権擁護委員協議会豊橋地区委員会
福 祉 教 育	社 会 福 祉 協 力 校 （ 研 究 校 ）
ボランティアグループ	豊 橋 さ な え 会
	ボ ラ ン テ ィ ア グ ル ー プ
遺 族 会	豊 橋 市 遺 族 連 合 会
更 生 保 護 事 業	豊 橋 保 護 区 保 護 司 会
	豊 橋 市 更 生 保 護 女 性 会

(10) 本会社会福祉事業等への寄付、寄贈

① 社会福祉協議会寄付金 令和2年度寄付金総額 2,502,605 円

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
つ り 銭 募 金	15件 111,090円	24件 205,292円	△ 9 件 △94,202円
ボランティア基金	5 件 134,473円	14件 607,932円	△ 9 件 △473,459円
福祉教育振興基金	14件 1,155,470円	9 件 272,747円	5 件 882,723円
物 品 寄 付	6 件 1,101,572円	2 件 577,088円	4 件 524,484円

②物品寄付

- 1)車イス（中古） … 1台
- 2)新型コロナウイルス感染症対策用品（マスク・消毒液等）

(11)会費制度

区分	種 別	口 数	単 価	収 納 額
特 別	市 議 会 議 員	36 口	1,200 円	43,200 円
	商工会議所役員議員	272 口	1,200 円	326,400 円
	市 三 役 部 課 長	199 口	1,200 円	238,800 円
	農 業 委 員	48 口	1,200 円	57,600 円
	民生委員・児童委員	555 口	1,200 円	666,000 円
	計	1,110 口	—	1,332,000 円
施 設	社会福祉施設等	114 口	2,000 円	228,000 円
	計	114 口	—	228,000 円
賛 助	社会福祉施設長等	94 口	600 円	56,400 円
	計	94 口	—	56,400 円
普 通	地 域（自治会）	6,633 口	200 円	1,326,626 円
	保 護 司 会	100 口	200 円	20,000 円
	更生保護女性会	50 口	200 円	10,000 円
	人 権 擁 護 委 員	22 口	200 円	4,400 円
	施 設 職 員 等	1,588 口	200 円	317,600 円
	計	8,393 口	—	1,678,626 円
合 計		9,711 口	—	3,295,026 円

※普通会員の地域（自治会）分については、15自治会会員をもって1口とする。

※単価は依頼額。収納額は実績に基づき端数あり。

豊橋市社会福祉協議会定款第38条1項に規定する「事業報告の附属明細書」については、社会福祉法施行規則第2条の25第3項による「事業報告の内容を補足する重要な事項」の該当が無いため、作成無し。

令和3年5月

社会福祉法人 豊橋市社会福祉協議会